

議員の仕事

来年は町議選

町と住民を

町の議会は男性・女性・長老・若者など、バランスよく構成されていることが必要です。平成28年4月に議員選挙があります。多くの方に出馬していただきたく特集を組みました。

議会活性化特別委員会では、無投票や低投票率が続く近年の状況から、議員の報酬について協議しました。

町民の平均年齢は44歳であるのに対し、松伏町議会議員の平均年齢は約62歳です。

町全体では、他市町村への転出者は20歳から34歳と若者が多く、転出者の半数を占めており、このように人口問題は町の課題となっています。松伏町もみんなが住みたい町にしていきたいものです。先の全国統一地方選挙の町村議会の選挙では1/4が無投票でした。

新潟県立大学の田口准教授は「議員では生活ができないので引退したという話を聞いた。生活できる程度の報酬がないと若者や現役サラリーマンが議員になるには厳しい」と話しています。関東の町村議会の報酬は、人口2万人以上の36町村の平均では、26万5805円です。神奈川県町村議会議員の平均報酬は月額30万円を超えております。

地方創生元年の本年より、ますます議員が力をつけ発言力や政策力をもってまちづくりに励んで行く時代です。来年4月は、いよいよ町議会議員の選挙が予定されています。町民のみなさんと立候補できる環境を共に考えていきたいと思ひます。

町議会議員は、町議会を構成して、町民の意志を町政に反映させるため、町民生活のいろいろな問題についてきめ細かく調査します。その内容を審議してどう処理すべきかを決めています。



結ぶ働き手になってみませんか



町民からのよくある質問

質問1 議員の報酬（月額）

答 議長 312,000円
副議長 255,000円
議員 235,000円
その他、期末手当は6月と12月合わせて4.1ヶ月あります。

質問2 議員年金や退職金

答 平成23年6月、議員年金は廃止されました。退職金はありません。

質問3 政務活動費

答 政策のための研究・調査費です。松伏町は月1万円が出ています。月額数十万円出ている市や県などとは比べられません。
支出の内容は、町のホームページで公開されています。

質問4 年間どのぐらいの活動量か

答 定例議会は3月・6月・9月・12月です。その他、委員会活動は、常任委員会（二つ）、特別委員会（二つ）、議会運営委員会、一部事務組合議会、その他、行政調査などがあり、個人的な活動を含めると数字では表すことはできません。

質問5 選挙に出るにはお金が必要か

答 市議選や県議選では供託金制度がありますが、町議会では供託金はありません。個人支出は、法で定められた範囲内で選挙活動をします。

質問6 会派

答 政党や同じような考え方や意見をもつ議員は、自分たちの考えを効果的に町政に反映させるため、グループを作って活動しています。このグループを『会派』といいます。